

# 4月市長定例記者会見（案）

日時：令和3年4月9日(金)午前9時30分～  
場所：掛川市役所5階 全員協議会室

## 1 開会

## 2 市長話題提供

- ① 国定義の待機児童ゼロ達成！ 令和3年度の就園状況と分析  
【こども希望課】 【こども政策課】 資料1-1
- ② 市政3期12年を振り返って  
【市長政策室】 資料1-2

## 3 報告事項

- ① ふるさと納税が好調 前年比約60%増  
【産業労働政策課】 資料2-1
- ② 海岸線地域ビジョンと大東温泉リニューアルオープン  
【市長政策室】 【企画政策課】 資料2-2
- ③ 令和3年度希望の森づくり「潮騒の杜植樹祭」  
【基盤整備課】 資料2-3
- ④ 掛川城バーチャル体験コンテンツを公開  
【文化・スポーツ振興課】 資料2-4
- ⑤ 1人1日当たりごみ排出減量取組 全国第2位  
【環境政策課】 資料2-5

## 4 質疑応答（進行：幹事社 SBS・朝日新聞）

## 5 閉会

5月市長定例記者会見 5月11日(火) 午前9時30分～ 全員協議会室

**国定義の待機児童ゼロ達成！**  
**令和3年度の就園状況と分析**

令和3年4月1日現在の保育施設への就園状況について、これまでの経過や動向を分析したので報告します。

**1 保育園等待機児童の状況**

令和3年4月1日現在の国定義の待機児童はゼロとなりました。

(R2.4:5人、H31.4:21人)

※認可外保育園への入園や幼稚園預かり保育利用等の方を除く。

- ・ 保育園入園申込者数 (①) 2,676人 (前年比 85人増)
  - ・ 認可保育園入所者数 (②) 2,591人 (前年比 174人増)
  - ・ 認可保育園に入所できなかった方 (①-②) 85人 (前年比 89人減)
- (国定義以外の入所保留者)

※85人の内訳

認可外保育所入所	15人	}	施設入所
幼稚園・預かり保育利用	29人		
入所後求職予定	6人	}	在宅保育
特定園のみ希望等	35人		
	85人		

**2 国定義の待機児童ゼロ達成の要因 (これまでの待機児童対策)**

保育園の申込者数は、増加傾向にあるが、下記の施設整備等による定員の拡充及び保護者や施設への補助等ソフト対策を行った。

**① 施設整備等による定員増加 (平成29年～令和3年)**

- ・ 平成29年4月：定員2,308人 (前年比237人増)
  - ・ 平成30年4月：定員2,348人 (前年比40人増)
  - ・ 平成31年4月：定員2,519人 (前年比171人増)
  - ・ 令和2年4月：定員2,714人 (前年比195人増)
  - ・ 令和3年4月：定員3,011人 (前年比297人増)
- |   |            |       |                            |
|---|------------|-------|----------------------------|
| ┌ | 認定こども園2園   | 140人増 | よこすかぬく森こども園(65)、智光こども園(75) |
|   | 認可保育園1園    | 90人増  | モコ掛川保育園(90)                |
|   | 小規模保育事業所2園 | 36人増  | トットハウス掛川やよい町、保育所きぼう掛川上西郷園  |
|   | その他利用定員の変更 | 31人増  | (18) (18)                  |

## ② ソフト対策

- ・年度途中に増加する0歳児及び1・2歳児に備えて、保育士を年度当初から配置する民間保育所に人件費を補助
- ・定員を超えての保育を実施するために、年度当初より、保育士を確保する民間保育所に対し、人件費を補助
- ・保育士の業務の負担軽減を図るため、保育士資格を持たない保育補助者の雇い上げに係る経費の一部を補助
- ・国の無償化制度では、上限額が定められていて賄いきれない預かり保育料を助成し、利用者の経済的な負担軽減を図り、認可保育所の利用者との公平性を確保
- ・掛川協働保育園等保育料助成事業による認可園との保育料負担差の解消
- ・保育士等就職応援資金貸付事業の実施により59人の人材確保（H31～R2）  
（新卒18人、転職、復職41人）
- ・「お仕事応援相談会」の開催により、28年度から保育士等計27人の人材確保
- ・私立園と連携した保育士確保による受け入れ人数の増加に向けた取り組み

## 3 令和4年度に向けた主な待機児童対策

国定義の待機児童はゼロとなったが、兄弟で別々の園に通う児童や年度途中の待機児童解消に向けて、引き続きソフト対策を行うとともに、下記の施設整備を行う。

- ・千羽地内に定員120人の認可保育園を整備
- ・おおぶちそよ風こども園開園に向けた改修工事支援

## 4 まとめ

- ・女性の活躍や幼児教育・保育の無償化により、入所希望者が増加傾向にある中、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた保育ニーズの把握が必要。
- ・保育士確保や育休取得促進の環境整備など、国への要望を行っていく。

### ■本件に関する担当者

こども希望部   こども希望課   松下・山田（電話 0537-21-1205）  
こども政策課   榛葉・野沢（電話 0537-21-1211）

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 参考資料

### ●入所保留児童内訳(令和3年4月1日)

(人)

	全体	地区別内訳			国定義	国定義地区別内訳		
		掛川	大東	大須賀		掛川	大東	大須賀
5歳児	10	10	0	0	0	0	0	0
4歳児	14	14	0	0	0	0	0	0
3歳児	9	8	1	0	0	0	0	0
2歳児	20	20	0	0	0	0	0	0
1歳児	25	25	0	0	0	0	0	0
0歳児	7	7	0	0	0	0	0	0
計	85	84	1	0	0	0	0	0
R2.4	174	138	32	4	5	5	0	0
H31.4	204	181	18	5	21	19	2	0
H30.4	161	141	19	1	46	44	2	0
H29.4	107	78	23	6	0	0	0	0

### ●歳児別申込者数

令和3年4月

(人)

	定員	申込者	入所者	待機者
5歳児	571	505	495	10
4歳児	562	527	513	14
3歳児	538	538	529	9
2歳児	550	531	511	20
1歳児	494	462	437	25
0歳児	296	113	106	7
合計	3,011	2,676	2,591	85

令和2年4月

(人)

	定員	申込者	入所者	待機者
5歳児	521	476	455	12
4歳児	512	485	447	20
3歳児	494	506	452	23
2歳児	495	517	460	43
1歳児	442	493	397	72
0歳児	250	114	116	4
合計	2,714	2,591	2,417	174

### ●幼稚園園児数(各年度5月1日現在)

年度	26	27	28	29	30	31	R2	R3
定員	2,675	2,675	2,624	2,498	2,498	2,368	2,233	2,073
園児数	2,065	1,972	1,982	1,919	1,864	1,709	1,513	1,375
入所可能数	610	703	642	579	634	659	720	698

※5月1日学校基本調査より、R3年度は4月1日現在園児数(市内園)

### ●認可園以外の施設(各年度4月1日現在)

年度	29	30	31	R2	R3
定員	178	194	241	231	228
園児数	124	116	135	144	117
入所可能数	54	78	106	87	111

(協働保育園)大浜愛育園、にじいろ保育園

(企業主導型)QTP メロンハウス、カンガルーム掛川、アトリエアンサンブル保育園、  
かけがわ竹の子保育園、かがやきのもり

(事業所内保育所)中東遠総合医療センター、掛川北病院、掛川東病院

## 市政3期12年を振り返って 市民や企業と行政が力を合わせる協働の力は偉大

松井市政3期12年では、これからの時代に対応したまちづくりとして、市民や企業と行政が一体となってまちづくりを進める「協働」の仕組みを整え、その力によって様々な政策課題の解決を図ってきました。

日本一を目指した「教育・文化」「健康・子育て」「環境」の3つの分野では、協働のまちづくりによって、全国に誇れる多くの夢が実現しました。

以下に、時系列で主な出来事を載せるとともに、別紙にて、松井市政3期12年の主な取組や成果をまとめました。

平成21年7月	新病院建設に向けて「掛川市・袋井市新病院建設事務組合」設立
〃 22年11月	県内初、市内全小中学校に太陽光発電施設を設置
〃 23年	新エコポリス2期工業団地を造成し、働く場を創出
〃 24年	菖蒲ヶ池工業団地を造成し、働く場を創出
〃 24年3月	平成22、23年度ごみ排出量で2年連続日本一
〃 24年6月	「希望の森づくり」スタート
〃 25年4月	まちづくりの最高規範となる「自治基本条例」施行
〃 25年5月	静岡の茶草場農法が世界農業遺産に認定
〃 25年5月	「中東遠総合医療センター」開院
〃 26年	海岸防災林強化事業「潮騒の杜」スタート
〃 26年10月	市民の意思表明機会を保障する「住民投票条例」施行
〃 27年4月	「協働によるまちづくり推進条例」施行
〃 27年4月	「希望の丘」オープン、市内5カ所の「ふくしあ」体制整う
〃 27年6月	市道入山瀬線開通により南北幹線道路整備が大きく前進
〃 28年3月	消防本部・中央消防署新庁舎完成
〃 28年4月	市内31地区の「地区まちづくり協議会」が活動開始
〃 29年8月	中央小学校新校舎、さかがわ学校給食センター完成
〃 29年10月	大規模地域芸術祭「かけがわ茶エンナーレ」開催
〃 30年4月	発達相談支援センター「のびる〜む」開設
〃 31年	南西郷工業団地を造成し、働く場を創出
令和元年6月	全小中学校の普通教室と幼稚園にエアコンを設置
〃 2年7月	SDGs未来都市に選定

### ■本件に関する担当者

市長政策室 山田・陸田（電話 0537-21-1224）

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

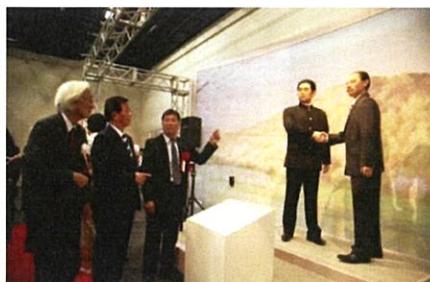
# 松井市長 3 期 12 年の主な取組や成果

## 協働・広域・行財政

協働のまちづくりの仕組みを構築し、政策課題の解決を進める



掛川市自治基本条例の答申



中国からの松本亀次郎と周恩来の蠟人形



地区まち協の生活支援車運行開始

- ・ 市民自治によるまちづくりの最高規範となる「掛川市自治基本条例」を制定 (H24)
- ・ 市民の市政運営への参画を保障する常設型条例「掛川市住民投票条例」を制定 (H26)
- ・ 協働のまちづくりの具体を定めた「協働によるまちづくり推進条例」を制定 (H27)
- ・ 男女共同参画条例を改正、その後、審議会・委員会等への女性登用率が県内市町第 1 位に
- ・ 市内全 31 地区の「地区まちづくり協議会」が活動を開始 (H28)、その後、地域ニーズにあったまちづくり活動がいくつも生まれる
- ・ 合併当初 65%であった「掛川市を住みやすいと思う市民の割合」が、松井市長在任中はすべて 75%以上の結果となる
- ・ シティプロモーションを推進。シティプロモーション課の設置 (H29)、シティプロモーション市民協働会議の発足、輝くかけがわ応援大使 47 人に委嘱、ブランドメッセージ&ロゴを策定
- ・ 中国天津市などから松本亀次郎と周恩来のろう人形の寄贈を受けて、記念館オープン (H31)
- ・ 岩手県奥州市 (H22)、韓国横城郡 (H23)、イタリアペーザロ市 (H28) と姉妹都市を締結するなど他都市との交流を深める
- ・ リーマンショックや新型コロナウイルスの影響の中、将来負担額を 907 億円から 780 億円へ 127 億円減少
- ・ 平和祈念式の開催、広島市平和記念式典へ中学生を派遣など、平和の尊さを伝える活動に尽力

## 教 育

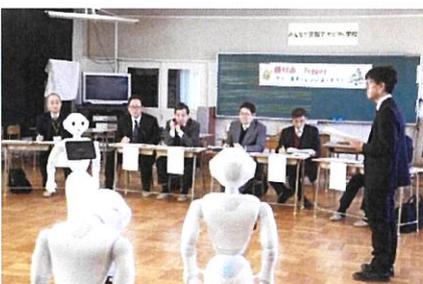
教育環境の改善を積極的に進めて、子どもたちの学力アップ



全ての小中学校普通教室にエアコン設置



全児童生徒へのタブレット端末配備



Pepper を活用したプログラミング教育

- ・ 市内全小中学校 31 校の普通教室と 8 幼稚園の保育室に県内でも早期にエアコンを設置 (H31)
- ・ 総合教育会議を設置 (H27) し、子どもたちの未来のために 教育大綱かけがわ策定 (H28)
- ・ 全国学力・学習状況調査において、小・中学校の全ての教科で全国平均以上の結果となる (H26、H27、H28、H29、R1)
- ・ 小中学校の施設整備では、中央小学校新校舎 (H29)、北中新体育館 (H22)、大坂小学校新体育館 (H29)、千浜小学校新体育館 (H30) を整備したほか、耐震補強工事を進めて耐震化率 100%を達成
- ・ 約 6,000 人分の給食を作る「さかがわ学校給食センター」を整備 (H29)、南部の給食センター一元化に向けて (仮称) 南部学校給食センターの設計を進める (R2)
- ・ G I G A スクール構想により小中学生へ一人一台タブレットと通信環境を整える (R2)
- ・ 人型ロボット P e p p e r を導入 (H29) し、プログラミング教育の推進を図る

## 文 化

掛川市の歴史・文化の蓄積を生かし、さらに深める



新幹線駅唯一の木造駅舎の保存



かけがわ茶エンナーレで文化振興



スタンドグラス美術館の開館

- ・市民募金により木の文化香る掛川駅木造駅舎の耐震保存。キャロライン・ケネディ駐日大使からメッセージをいただく (H26)
- ・鈴木政昭氏からのスタンドグラス及び美術館建物の寄贈により、全国初の公立の「掛川スタンドグラス美術館」を開館 (H27)
- ・茶と文化を融合した「かけがわ茶エンナーレ」を開催し、97組のアーティストと17万6千人の来場者を動員 (H29)
- ・将棋のまちづくりに力を注ぎ、王将戦が掛川市で行われるようになる (H22～)
- ・江戸時代後期に建てられた貴重な文化財である松ヶ岡（旧山崎家住宅）を市有化し、その後市指定文化財となる。国重要文化財を目指し大規模修復工事を始める (R2)
- ・国登録有形文化財「竹の丸」落成 (H21)、大日本報徳社大講堂の国重要文化財指定 (H21)、仰徳記念館、仰徳学寮、冀北学舎の大修復が完了 (H25)、翌年県指定文化財へ
- ・南部のスポーツ拠点として「南体育館し～すぽ」を整備 (H26)
- ・ラグビーワールドカップ 2019 日本大会のエコパ開催で、オープニングの仁藤町の大獅子、駅前通りおもてなしゾーンなど成功を収める (R1)

## 子 育 て

ハード・ソフト両面から積極的な子育て支援を行い、質の向上にも努める



おおさかこども園の整備



充実した子育て支援活動



ちはまこども園の開園式

- ・待機児童対策として、5つの認定こども園、6つの保育園、13の小規模保育園を整備し、保育定員を1,760人から3,011人に増加させる。H28、H29、R3と待機児童ゼロを達成
- ・大東大須賀区域認定こども園化を進め、おおさかこども園、ちはまこども園、よこすかめく森こども園の3園を整備、残り2園も道筋をつける
- ・こども希望部を創設し、様々な子育て支援を行い、合計特殊出生率を県内10万人以上のまちで1位とする
- ・新たに「かけがわ乳幼児教育未来学会」を設立し (H28)、乳幼児教育の質の向上に努める
- ・発達相談支援センター「のびる～む」を希望の丘に開設 (H30) し、子どもの発達に対する相談体制を築く
- ・子育てコンシェルジュ活動、「スキンシップのすゝめ」、子育て総合案内サイト「かけっこ」開設、こども医療費助成拡充など、ソフト面での子育て施策の充実を進める
- ・学童保育体制を、就任時の20クラブ、登録児童数765人から、38クラブの1,497人に増やし、仕事と子育ての両立できる環境を整える

## 健康・福祉

全国に誇る中東遠総合医療センター、希望の丘、地域包括ケアの体制を整備する



中東遠総合医療センターを開院



希望の丘の整備



市内5か所のふくしあの整備

- ・全国で初めての自治体病院の統合により「中東遠総合医療センター」を開院（H25）、中東遠地域の医療体制を充実・発展させる
- ・地域包括ケアの中心となる市内5ヶ所の「ふくしあ」体制を整え、厚生労働大臣賞受賞（H27）
- ・医療、保健、福祉、介護、教育に関する施設が集まった「希望の丘」を整備（H27）、県立特別支援学校、重症心身障害児（者）通所施設、中部ふくしあ、特別養護老人ホームと保育園の複合施設、掛川東病院などを整備
- ・誰もが暮らしやすいまちを目指し、「障がいのある人の働きたいをかなえる条例」（H28）、「共生社会の実現のため手話言語条例」を制定（H29）
- ・全国の基礎自治体で初めての「人生100年時代構想」を策定し、健康、学び、働きの重要性をつたえる（R1）

## 環境

環境日本一のまちを目指して、先進的な環境施策を進める



再生可能エネルギーの設置促進



かけがわ報徳パワーの設立



希望の森づくりの促進

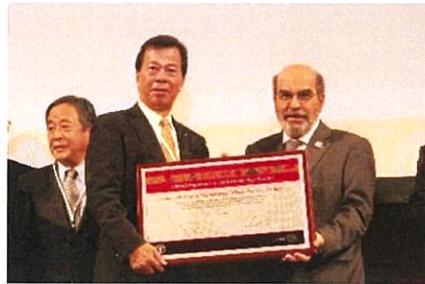
- ・市民協働の持続可能なまちづくりや地域電力を中心とする環境、経済、社会の取組がSDGs未来都市に選定につながる（R2）
- ・地域新電力会社「かけがわ報徳パワー」の設立（R2）、公共施設への電力供給を開始（R3）など、地域内で資源、資金を循環させて地域活性化を目指す取組を進める
- ・県内初、市内全小中学校に太陽光発電施設を設置し（H22）、環境・防災両面の対策を進める
- ・平成22年、23年、ごみ排出量日本一を達成、その後も全国トップクラスを維持
- ・戸建住宅太陽光発電施設約4,400戸、大渕・沖之須太陽光発電施設、風力発電施設6基が導入され、再生可能エネルギーの普及を進める
- ・「希望の森づくり」事業をスタートし、これまでに約10万本を植林、約35,000平米の森づくりを進める（H24～）
- ・掛川市と菊川市による新しい聖苑「東遠地区聖苑」を整備（H25）

## 産業・経済

働く場の創出を積極的に進めるとともに、深蒸し茶日本一の地位を不動のものに



菖蒲ヶ池工業団地の整備



茶草場農法の世界農業遺産認定



全国軽トラ市の開催

- ・新工コポリス第2期工業団地（H23）、菖蒲ヶ池工業団地（H24）、南西郷工業団地（H31）を整備、大坂・土方工業団地の着工（R2）により、働く場を創出
- ・JX金属プレジジョンテクノロジー(株)、タイコエレクトロニクスジャパン(合)、焼津水産化学工業(株)、多摩化学工業(株)、立山紙工(株)、(株)日立物流などの企業誘致を進める
- ・静岡の茶草場農法の世界農業遺産認定（H25）に尽力
- ・全国茶品評会深蒸し煎茶の部において、平成21年以降の12回中10回の産地賞を受賞。深蒸し掛川茶の品質日本一の地位を不動のものに
- ・粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラスを整備（R1）
- ・掛川駅前東街区市街地再開発により商業施設、マンション、駐車場を整備（H28、29）。駅前の顔を整える
- ・県内初の「けつトラ市」を開始し（H22）、全国軽トラ市も開催するなど中心市街地の活力を高める
- ・つま恋の継承に尽力。HMIによる「つま恋リゾート彩の郷」の継承につながる（H29）
- ・赤字経営などが問題となっていた大東温泉シートピアを譲渡し、民間活力による再生につなげる（R3）
- ・企業との包括協定の締結や、活躍する実業家に輝きかけがわ応援大使を委嘱し、民間活力を利用した地域活性化、協働のまちづくりを進める

## 防災・都市基盤

安全・安心なまちづくりを進めるとともに、道路整備も着実に前に進める



掛川潮騒の杜を整備



市道入山瀬線の整備



消防本部・中央消防署新庁舎を整備

- ・津波から市民を守るため市民や企業との協働、国県との連携による海岸防災林強化事業「掛川潮騒の杜」をスタート。これまでに約50%を整備（H26～）
- ・東日本大震災で得られた教訓を踏まえ、千年の時を見据えた「国土強靱化地域計画」を県内で最初に策定し、将来に明るい希望が持てる強靱な地域づくりを進める
- ・中東遠地域の5市1町により、消防指令センター（磐田市福田）の共同運用を開始（H24～）、中東遠地域の消防力の強化による広域的な対応や、財政的及び人的な合理化、効率化を進める
- ・消防本部、中央消防署新庁舎を整備（H28）、令和2年に公共建築賞地域特別賞を受賞
- ・南北幹線道路の整備を進める。大須賀ルート市道入山瀬線（H27）、大東ルート市道北村線（H22）・市道海洋公園線（H27）市道掛川高瀬線の約7割を改良
- ・都市計画道路・幹線道路の整備を進める。杉谷家代線森平工区（H26）、掛川駅梅橋線高御所工区（H28）、葛川下俣線全線開通（H28）、市道高御所久保線開通（H31）
- ・人口減少・少子高齢化を見据え、都市計画マスタープランの見直しに合わせ立地適正化計画を策定（H29）。「多極ネットワーク型コンパクトシティ」への都市構造転換に舵を切る
- ・県内2番目となる「歴史的風致維持向上計画」の国認定（H29）を受け、歴史や伝統ある建造物及び活動を活用した歴史まちづくりを推進

---

**掛川市ふるさと納税 過去最高寄附額  
令和2年度 9億5414万円 前年比60%増**

---

**【概要】**

掛川市ふるさと納税では、「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」、「さとふる」の3つのポータルサイト上に地場産品を700品以上掲載し、全国へ掛川市の魅力を発信しています。

令和元年度の総務省法改正に伴い、一時的に寄附額が落ち込んでいましたが、新型コロナウイルス禍でおうち時間が増えたことや人気返礼品の見直しなどを行ったことで、過去最高額の寄附を集めることができました。

**【アピールポイント】**

- ・令和2年度掛川市ふるさと納税では、過去最高金額となる9億5414万円の寄附を集め、前年寄附金額の6億872万円と比べ、寄附金額を約60%も増やすことができました。
- ・全国から集まった寄附については、地震津波対策事業や、新型コロナウイルス感染症対策事業に活用いたします。
- ・人気の返礼品に関しては、申込件数が多い返礼品ジャンル順に、いちごが20,220件、お茶が16,280件、メロンが15,546件、トマトが2,779件、干し芋が3,691件でした。最も申込件数が多かったいちごについては、前年度申込件数3,263件のおよそ6倍の件数になりました。
- ・大きく寄附金額が伸びた理由としては、コロナ禍によるおうち時間が増え、オンラインでの購入機会が増えたことや、より返礼品を魅力的に発信するために返礼品の見直しをしたことがあげられます。

(裏面へ続く)

## ふるさと納税 寄附金使途集計

	合計			
	件数		寄附金額	
(1) 地震・津波対策（重点施策）	8,962	13.8%	128,998,000	13.5%
(2) 保健医療又は福祉の充実	9,161	14.1%	133,747,000	14.0%
(3) 自然環境の保全及び緑化の推進	6,881	10.6%	102,205,000	10.7%
(4) 教育又は文化の振興及び人材育成	9,744	15.0%	139,560,000	14.6%
(5) 産業又は観光の振興	4,023	6.2%	54,589,000	5.7%
(6) 市民活動の推進	5,558	8.6%	97,095,000	10.2%
(7) 新型コロナウイルス感染症対策	4,204	6.5%	59,364,000	6.2%
(8) その他市長が必要と認める事業	16,272	25.1%	238,585,000	25.0%
寄附金額	64,805		954,143,000	

## 寄附者地域別構成

地域名別	件数 (%)		金額 (%)	
	件数	割合	金額	割合
北海道	900	1.4%	12,970,000	1.4%
東北	1,539	2.4%	23,303,000	2.4%
関東	35,367	54.6%	513,647,000	53.8%
中部	8,507	13.1%	126,989,000	13.3%
近畿	11,167	17.2%	163,867,000	17.2%
中国	1,756	2.7%	25,129,000	2.6%
四国	804	1.2%	12,373,000	1.3%
九州沖縄	2,336	3.6%	34,541,000	3.6%
静岡県内	2,429	3.7%	41,324,000	4.3%
合計	64,805		954,143,000	

### ■本件に関する担当者

産業労働政策課 商業振興室 佐藤、本川（電話 0537-21-1124）

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

## 海岸線地域ビジョンと大東温泉リニューアルオープン 全庁体制によるビジョン推進と大東温泉オープンイベント

### I 海岸線地域ビジョン策定

#### 1 ビジョン策定の経緯

- ・掛川市の海岸線地域は、遠州灘や南遠大砂丘の大自然、多くの事業所や新エネルギー施設、特徴的な砂地農業、様々なスポーツ施設や大東温泉などが立地し、高いポテンシャルがあります。
- ・市民や企業、行政等がこの地域の高いポテンシャルを認識し、将来像や取組方針を共有することにより、この地域が注目され、人や投資を呼び込むエリアとなり、あわせて、掛川市全体の発展につなげていくものです。

#### 2 ビジョンの内容（詳細については、添付のリーフレット参照）

海岸線地域の将来像を 広大な海浜と潮騒の杜に抱かれた「希望と活力にあふれる新産業レクリエーションエリア」と定め、3つの柱に取組をまとめました。

##### 1 海岸線を活かし、魅了する

＜ 人を魅了する雄大な海浜と潮騒の杜のグリーンベルトの活用 ＞

1-1 遠州灘と南遠大砂丘の自然の魅力発信・プロモーション

1-2 遠州灘の豊かな海の幸を活かした販わいの創出 ほか

##### 2 海岸線で楽しむ

＜ スポーツ・レクリエーションのメッカとしての拠点づくり ＞

2-1 海岸エリアのシンボル大東温泉の民間活力による再生

2-2 日本を代表するサイクリングロードの整備・活用

2-3 掛川潮騒の杜のレクリエーション化 ほか

##### 3 海岸線で働き、生み出す

＜ 地域特性を活かしたエネルギー・産業・農業の振興 ＞

3-1 太陽光・風力などの再生可能エネルギーの利活用の促進

3-2 地域循環共生圏における再生可能エネルギーの供給拠点化

3-3 将来を担う産業集積エリアの継続と発展 ほか

#### 3 ビジョンの推進に向けて

掛川市として全庁体制による推進、積極的な市民等への周知を図っていきます。

周知方法：掛川市HP、海岸地域の3,200世帯へ概要版を回覧、関係者や関係企業への配布、広報かけがわ5月号特集記事、企業誘致・移住定住相談などの活用 など

## II 大東温泉シートピアの民間譲渡

### 1 概要

民間事業者の創意工夫を最大限活かした再建を図るべく、健康ふれあい館（大東温泉シートピア）の譲渡先事業者が株式会社リバティに決定し、4月1日に引き渡しを行いました。

株式会社リバティは、4月24日（土）に日帰り入浴及びカフェテリアをオープンする予定で、それに先立つ明日4月10日（土）にオープニングイベントとして「大東温泉フェスティバル」を開催予定です。

今後、地域に根差した南部地域振興の拠点として発展していくことを期待しています。

### 2 譲渡先事業者

- (1) 名称 株式会社リバティ
- (2) 所在地 静岡市駿河区稲川三丁目2番23号
- (3) 代表者 代表取締役 福原 良佐

### 3 リニューアルオープン

- (1) 日程 令和3年4月24日（土）午前10時 予定

### 4 「大東温泉フェスティバル2021」

- (1) 日程 令和3年4月10日（土）午前10時～午後6時 雨天中止
- (2) スケジュール等 添付のチラシ参照



#### ■本件に関する担当者

市長政策室市長政策係 陸田（電話 0537-21-1224）  
企画政策課行革・公共施設マネジメント推進室 山崎・住本・山田  
（電話 0537-21-1127）

◆あなたの夢、  
描いたつづきは  
◆掛川で。◆

# 掛川市海岸線 地域ビジョン (概要版)



令和3年3月 掛川市海岸線地域ビジョン

掛川市 企画政策部 市長政策室  
〒436-8650 静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1  
TEL : 0537-21-1224

広大な海浜と潮騒の杜に抱かれた  
「希望と活力にあふれる  
新産業レクリエーションエリア」



## 策定の背景・目的

### 掛川市の海岸線地域を夢のあるエリアへ

- 東日本大震災以降、津波の被害が想定される海岸線地域は、全国的にマイナスイメージが先行していますが、掛川市を含めた多くの自治体でハード、ソフト両面の対策が進展しており、負のイメージの払拭が求められています。
- 掛川市の海岸線で進められている「掛川潮騒の社」は、完成後には、想定しうる最大クラスの津波を防ぎ、市民が憩い 楽しむ「社」となります。
- 掛川市の海岸線地域は、人を魅了する遠州灘や南遠大砂丘、多くの事業所が立地する産業集積、特徴的な砂地農業、様々なスポーツ施設やシートピアの存在など、総合的に高いポテンシャルがあります。
- そこで、改めて、掛川市の海岸線地域の地域資源や魅力について整理し、多くの方々に掛川市の海岸線地域が持つ高いポテンシャルを認識してもらうとともに、将来に向け明るいビジョンを示す必要があります。
- このビジョンは、掛川市の海岸線地域が再び注目され、観光客を引きつけ、投資を呼び込むエリアとなり、もって、掛川市全体の発展につなげていくものです。

## 掛川市の海岸線に広がる魅力的な地域資源



## ビジョンの位置づけ

- ビジョンは、約20年後を見据えて策定しています。
- ビジョンの対象範囲は、下図のとおり、概ね国道150号線の南側としますが、掛川市には多くの地域・人的資源がありますので、これら資源と連携して取組みを進めます。



## 掛川市海岸線地域ビジョン

### 掛川市海岸線地域の将来像と3つの柱

・掛川市海岸線地域の将来像と3つの柱を以下のとおり定めます。

広大な海浜と潮騒の杜に抱かれた  
「希望と活力にあふれる  
新産業レクリエーションエリア」  
～ アフターコロナを見据えた事業展開 ～

1 海岸線を  
活かし、  
魅了する

2 海岸線で  
楽しむ

3 海岸線で  
働き、  
生み出す

### 3つの柱の方針

#### 1 海岸線を 活かし、魅了する

《人を魅了する雄大な海浜と潮騒の杜のグリーンベルトの活用》

- ▶ここにしかない遠州灘と南遠大砂丘の自然の魅力を発信し、人々を魅了します。
- ▶海岸線ならではの景観・海の幸・潮騒の杜を活かし、地域の魅力をさらに高めます。

#### 2 海岸線で 楽しむ

《スポーツ・レクリエーションのメッカとしての拠点づくり》

- ▶スポーツ・レクリエーションをする人、みる人、すべての人が楽しめ、行きたくなるような海岸線地域を目指します。
- ▶次の時代を見据えたわくわくする取組みにより、海岸線で楽しんでもらえる工夫をします。

#### 3 海岸線で 働き、生み出す

《地域特性を活かしたエネルギー・産業・農業の振興》

- ▶エネルギーや食の地産地消が注目されている中、海岸線の特性を活かしたエネルギー産業や農業の振興により、地域全体に好影響を与える海岸線地域を目指します。
- ▶新産業の立地促進や新しいライフスタイルの提案により、活力あふれる海岸線地域をつくります。

## 取組み

### 1 海岸線を 活かし、魅了する

《人を魅了する雄大な海浜と潮騒の杜のグリーンベルトの活用》

#### 1-1 遠州灘と南遠大砂丘の自然の魅力発信・プロモーション



- 遠州灘と南遠大砂丘の雄大な自然の魅力を、掛川市の地域資源、観光資源として発信していきます。
- 自然保護団体などと協力してアカウミガメなど貴重な動植物の保護に取組みます。
- フィルムコミッション活動の推進などにより、海岸線の認知度の向上や魅力向上に繋がります。

#### 1-2 遠州灘の豊かな海の幸を活かした賑わいの創出



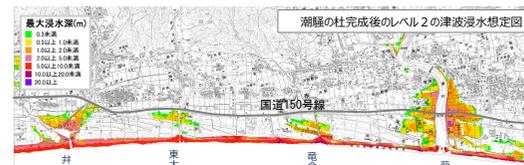
- 遠州灘ならではの豊かな海の幸の魅力を発信していきます。
- 掛川の海は絶好の漁場、釣り場であることから、その恵みを楽しむ地引き網などの食・体験・交流の場を創出していきます。
- 近隣施設との相乗効果により、大東マリーナのさらなる利活用を促進していきます。

#### 1-3 美しい海岸と掛川潮騒の杜のグリーンベルトを守り・育む



- 有事の際には防災林となり、平時は潮騒の杜サポーター制度などを活用し、市民・企業・行政の協働で杜を育て、多くの人が集い、楽しむ杜にしていきます。
- 市民や企業と協働し、海岸に漂着したごみを拾うなど、美しい海岸を守っていきます。

#### 1-4 正確な情報と森の防潮堤「掛川潮騒の杜」で不安を払拭



- 静岡県津波浸水想定などの正確な情報や、掛川潮騒の杜の整備効果を周知し、南部地域全体に及ぶ不安を取り除きます。

## 2 海岸線で楽しむ

### 《スポーツ・レクリエーションのメッカとしての拠点づくり》

#### 2-1 海岸エリアのシンボル「シートピア」の民間活力による再生



- 海岸エリアのシンボル「シートピア」の譲渡先を早期に決定し、**民間の力を最大限活用した再生**を図っていきます。
- 「温泉が出る」という利点、さらには、海岸や運動公園、マリンスポーツ、オートキャンプ場、自転車道などの**地域資源との相乗効果で売り出**していきます。
- 海岸線地域に少ない宿泊施設、オートキャンプ場の充実を検討していきます。

#### 2-2 日本を代表するサイクリングロードの整備・活用



- 掛川潮騒の杜の整備に合わせて自転車道を再整備し、**日本を代表するサイクリングのメッカ**にしていきます。
- サイクリストが集えるよう「バイク・フレンドリー・ステーション」の設置拡大や民間施設と連携した**サイクリストへのサービス拡充**を目指します。

#### 2-3 掛川潮騒の杜のレクリエーション化



- 掛川潮騒の杜について、**子ども達の遊び場や公園**となるよう、アスレチック施設などの整備を検討していきます。
- 掛川潮騒の杜の管理道について、自転車道として活用していくほか、ジョギング・マラソンコースなど**スポーツ・レクリエーションの場**として活用していきます。
- 防潮堤の壁面をアートやスポーツ・レクリエーションの場として活用していきます。

#### 2-4 日本のマリンスポーツのメッカへ



- 日本SUP協会、掛川市体育協会、サーフボードショップ等と連携して、**遠州灘全体をマリンスポーツの聖地**として売り出していきます。
- だれもが安全・安心にマリンスポーツを楽しめるよう魅力的なプログラムの充実と環境整備に取組んでいます。

#### 2-5 多彩なスポーツ施設のリニューアルと有効活用



- 公共施設マネジメント、スポーツや地域振興、健康増進などの総合的な観点により、**多彩なスポーツ施設のリニューアル**を進めていきます。
- スポーツ施設だけでなく、シートピアやオートキャンプ場など周辺施設と合わせ、**民間活力の導入も検討しながら一体的な整備や活用**を検討していきます。

## 3 海岸線で働き、生み出す

### 《地域特性を活かしたエネルギー・産業・農業の振興》

#### 3-1 太陽光・風力などの再生可能エネルギーの利活用の促進



- 海岸線地域の自然環境に配慮しつつ、温室効果ガスの削減という大局的な見地から、**太陽光や風力などの再生可能エネルギーの利活用**を進めていきます。
- 2050年脱炭素社会構築を見据え、新たなエネルギー水素に注目し、**再生可能エネルギーを利用した水素製造**について、**技術を有する民間企業と連携して研究**していきます。

#### 3-2 地域循環共生圏における再生可能エネルギーの供給拠点化



- 地域新電力事業の取組みを推進するなかで、**海岸線地域の風力や太陽光などの再生可能エネルギー施設を重要な供給拠点として活用**していきます。

#### 3-3 将来を担う産業集積エリアの継続と発展



- これまで海岸線地域の産業を支えてきている**企業の操業環境や雇用確保の支援**を行うとともに、**将来を担う多種多様な企業の誘致**を進めていきます。
- 陸上養殖、水素関連など注目される**新たな産業の立地**を促進していきます。

#### 3-4 地域特性を活かした農業振興



- 農業の多面性を生かした6次産業化、グリーンツーリズムなど、コト消費の選択肢として提供し、**都市と農村との交流**や、海岸線に広がる多様な施設と連携することで**新しいビジネス展開**などに繋げていきます。
- ロボットやAI、IoTなど先端技術を活用する「**スマート農業**」を推進し、さらに収益性を高めていくとともに、**農業の魅力化**も進めます。

#### 3-5 多様なライフスタイルの実現に貢献する海岸線地域



- 近年の社会情勢を踏まえ、**二地域居住、ワーケーション**など**新しいライフスタイルを提案**し、海岸線地域がその拠点となることを目指します。
- 海岸線地域をはじめとする掛川市や暮らしの魅力発信により、**移住・定住**を推進します。
- 魅力あるヒトを増やし交流人口、関係人口の拡大を目指します。

リバティリゾート大東温泉 リニューアルオープン前セレモニー

# 大東温泉フェスティバル

4月10日(土) 10:00~18:00 (雨天中止)

2021

！館内の入場及び利用は出来ません。

入場無料

総合司会  
小沼アナウンサー

掛川市民の  
皆様をご招待!!

**MUSIC**  
ジャンル問わず様々な音楽が楽しめる♪

**PERFORMANCE**  
ハラハラドキドキ! 圧巻のパフォーマンス!

BOMB GAM



**DANCE**

Kidsによるパワフルな  
ダンスパフォーマンス!

COMS  
MULTI-COLORS JAZZ & R&B



HIRO&AG



エシキの榊様 寺内流師範代、  
五十橋淑朗が率いる  
大東温泉サウンス

CLEEM MIKU

ヤナギアオ

！感染症拡大防止のおねがい

入場の際にはマスク着用にご協力お願い致します。イベント中の声出しは極力控えて頂きますようお願い致します。現地でのアルコール消毒にご協力お願い致します。体調に不安のある方のご来場はご遠慮くださいませ。

10:00

## 4月24日(土) RE:OPEN!!

### リバティリゾート大東温泉

【旧:大東温泉シートピア】

日帰り入浴・カフェテリアが生まれ変わってオープンします!  
ジャングル空間をコンセプトとした楽しい温浴施設をお楽しみに!

LIBERTY RESORTで使える

## 会員登録で日帰り入浴券プレゼント!

事前会員登録はこちら

公式アプリ

App Store または Google Play から

リバティリゾート Q 検索

LIBERTY RESORT

<https://liberty-resort.jp/>



## リバティリゾート大東温泉

静岡県掛川市国安2808-2 TEL: 0537-72-1126



# 大東温泉フェスティバル 2021

イベントタイムスケジュール 10:00~18:00

時刻	オンステージ	
9:30	はせみきた & AGS	和太鼓 × ファイヤーパフォーマンス
10:00	開会式	
10:30		
11:00	大東温泉サウンズ	LIBERTY オリジナルバンド LIVE
11:30		
12:00	THE LOW BLOW	馴染みのある JPOP 満載
12:30	西川 昌	日本の心 演歌
13:00	大浜 友美子	日本の心 演歌
13:30	BOMB GAM	元気いっぱいキッズダンス
14:00	常玉星 + HIRO & AG	ジャグリング・変面・跳び箱
14:30		ギネス技を披露
15:00	Life & MAKEY DANCE STUDIO	地元キッズダンスチーム
15:30	オールジーニアスサン	ファイヤーパフォーマンス
16:00	Jam9	静岡で人気のプロユニット
16:30	CLEEMMIKU / ヤナギアオ	エスパルス応援ソング
17:00		
17:30	閉会式	
18:00		

総合司会  
小沼アナウンサー



会員登録で

LIBERTY RESORTで使える

『日帰り入浴券』プレゼント!

事前会員登録こちら → → →



入退館スムーズです!  
公式アプリ

「Apple Store」または「Google Play」  
「リバティリゾート」で検索

ダウンロード  
無料

---

## 令和3年度 希望の森づくり潮騒の杜 協働による植樹祭開催 ～ 10年目を迎え植樹総計100,000本達成 ～

---

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ **珍しい**

### 【目的・概要】

掛川市では、国、県と協力し、津波災害の減少を目的に海岸防災林の強化を進めている。市民及びパートナーシップ企業などの参加により3,000本の植樹を予定している。

植樹祭は、平成24年から始まり、これまでに約3.5ヘクタールへ苗木を植樹し、今年で100,000本を超える。

なお、海岸防災林強化事業（掛川潮騒の杜）は、令和3年3月末現在で約4.0キロの整備を行っている。

### 【アピールポイント】

- ・ 市民・パートナーシップ協定企業・団体の協働による苗木の植栽
- ・ 平成24年から10年目を迎え、今年3,000本の植樹を行い、植樹総計100,000本達成

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | と き   | 令和3年5月22日(土) 午前9時00分～午前10時30分                                |
| 2 | と ころ  | 掛川市大淵  |
| 3 | 主 催   | (代表) 掛川市<br>(共催) 掛川市希望の森づくりパートナーシップ協定企業・団体<br>NPO 法人時ノ寿の森クラブ |
| 4 | 参 加 者 | 市民・希望の森づくりパートナーシップ協定企業100人程度(予定)                             |
| 5 | 内 容   | 植樹(抵抗性クロマツ、ヒメユズリハ、ウバメガシ、マサキなど約10種を予定)                        |
| 6 | 駐 車 場 | ①・無 (場 所) B&G 大須賀海洋センタープール駐車場                                |
| 7 | 資料の添付 | ①・無 (資料名) ちらし潮騒の杜  |

---

### ■本件に関する担当者

基盤整備課 海岸・事業調整係 榛葉真吾(電話 0537-21-1315)

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

## 協働による希望の森づくり



©掛川市茶のみやきんじろう

 しお さい もり しょくじゅ さい  
**潮騒の杜 植樹祭**

**5/22(土)** AM 9:00～  
 植樹本数 3,000本

市では、国・県と協力し津波被害の減少を目的に海岸防災林の強化を進めています。

この度、大渚の海岸防災林で、潮騒の杜植樹祭を開催いたします。「生命」と「財産」を守るこの掛川モデルをみなさんの手で進めていきましょう。

## 内容

と き 5月22日(土) 9:00～  
 ところ 大渚海岸防災林  
 駐車場 B&G大須賀海洋  
 センタープール駐車場

8:30 受付  
 9:00 植樹開始  
 10:30 解散

## 会場案内図



- 持ち物等 植樹のできる服装、マスク着用  
帽子、タオル、軍手、スコップ、飲み物

- お車でお越しの方は乗り合わせでの参加にご協力願います。  
駐車場は会場周辺に用意いたします。当日は係員の指示に従い交通安全へのご協力をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年より規模を縮小して開催します。当日は受付にて氏名・連絡先の聞き取り、検温、手指消毒を行います。

- 主催 掛川市
- 共催 掛川市希望の森づくりパートナーシップ企業・団体  
NPO法人時ノ寿の森クラブ

問い合わせ先

掛川市 基盤整備課 海岸・事業調整係 TEL 0537-21-1315

## 掛川城バーチャル体験コンテンツを公開します 自宅や外出先からでも掛川城の歴史文化を体感！

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ **珍しい**

### 【目的・概要】

掛川市では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、掛川城バーチャル体験コンテンツを制作しました。

コロナ禍で人々の移動が制限される中、どなたでも時間や場所に関係なく楽しめる新しい文化の体験づくりとして、仮想現実の技術を用いた「バーチャル登城体験掛川城VR」を整備しました。自宅、学校などのパソコン、スマートフォン、タブレットから、掛川市ホームページのバナーへアクセスして、掛川の歴史や文化を体感することができます。

これにより、感染収束後は、このコンテンツを体験した多くの方が、実際に掛川市を訪れてみたいと感じていただくための情報発信のアイテムの一つとなるよう期待しています。

### 【アピールポイント】

- ・家にいながら、また、外出先への移動途中でも、掛川城のバーチャル登城を体験することができます。
- ・バーチャルの利点を生かし、通常の登城では体験することのできない、石落としや狭間から矢を射る体験ができます。
- ・登城中、掛川市の街並みが眺望でき、天守の最上階からは、江戸時代の古地図を見下ろした様子もご覧いただけます。
- ・パソコンやスマホの操作により、約15～20分で天守の頂上へ到達します。
- ・コロナ禍における市職員へのアイデア募集から制作がスタートしました。
- ・実際に天守が復元されている城でのバーチャル体験は、全国でも珍しいものです。

1	と き	令和3年4月9日(金) より公開
2	と ころ	掛川市観光ホームページ内
3	主 催	文化・スポーツ振興課
4	内 容	「バーチャル登城体験掛川城VR」の公開
5	資料の添付	有 ・ <b>無</b>

(裏面へ続く)



Id: user

Pass: test3092

「バーチャル登城体験掛川城 VR」



掛川城をバーチャル登城観光！



こちらからバーチャル登城を体験できます。

---

■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課文化政策係 石黒（電話 0537-21-1126）

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

## 令和元年度一般廃棄物処理実態調査 年間1人1日あたりのごみ量が全国2位に

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

### 【環境省一般廃棄物処理実態調査発表 県内1位・全国2位】

環境省は毎年、全国の一般廃棄物の排出及び処理状況の調査(一般廃棄物処理実態調査)を行っており、その中で3Rの取り組み上位市町村を発表しています。

リデュース(減量)部門で、掛川市は年間1人1日あたりのごみ排出量が627.2gで、少ないほうから全国第2位、静岡県内では第1位でした(全国平均は918g)

これまでの全国順位については、平成22年、23年は全国第1位、平成24年から29年までは6年連続第2位、平成30年度は第3位でした。

### 【考えられる原因】

平成30年度は台風による片付けごみの増加により、一時的にごみ量が増えたことが3位となった原因でした。令和元年度は台風等による片付けごみが一段落し、市民のリサイクル意識が戻ったことで、ごみ量が減少したと考えられます。

なお、年間1人1日あたりのごみ排出量が627.2gは過去最も少ない数字であり、災害がなかった平成29年度と比較して10gの減量ができています。

### リデュース(1人1日あたりのごみ排出量)取組の推移 人口10万人以上50万人未満

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
第1位	東京都 小金井市 609.4g/人日	東京都 小金井市 605.3g/人日	東京都 小金井市 613.5g/人日
第2位	静岡県 掛川市 627.2g/人日	東京都 日野市 639.5g/人日	静岡県 掛川市 637.2g/人日
第3位	東京都 日野市 646.3g/人日	静岡県 掛川市 645.7g/人日	東京都 日野市 648.2g/人日

#### ■本件に関する担当者

環境政策課ごみ減量推進係 小塚・山下(電話 0537-21-1145)

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。